

**回復く**  
Jhn 4:13-14 イエスは女に答えて言われた、「この水を飲む者はだれでも、またかあくで飲もう。しかし、あたしが与える水を飲む者は、いつでも、かあくことがないばかりか、あたしが与える水は、その人のうちで泉となり、永遠の命に至る水が、あきあがるで飲もう。」  
Jhn 7:37 祭の終りの大事な日に、イエスは立って、叫んで言われた、「だれでもかあく者は、あたしのところにきて飲むがよい。」  
Rev 22:17 御霊も花嫁も共に言った、「きたりませ。」また、聞く者も「きたりませ」と言いなさい。かあいている者はここに来るがよい。いのちの水がほしい者は、価なしにそれを受けるがよい。

# 42

## 回ダビデへの約束（ナタンの預言）

2Sm 7:1 さて、王が自分の家に住み、また主が周囲の敵をことごとく打ち退けて彼に安息を賜った時、

2Sm 7:5 「行って、あたしのしもべダビデに言いなさい、『主はこう仰せられる。あなたはあたしの住む家を建てようとするのか。』

:6 あたしはイスラエルの人々をエジプトから導き出した日から今日まで、家に住まえず、天幕をすまいとして歩んできた。

:7 あたしがイスラエルのすべての人々と共に歩んだすべての所で、あたしがあたしの民イスラエルを牧すること命じたイスラエルのさばきがかさのひとりに、ひと言でも「どうしてあなたがたはあたしのために香柏の家を建てないのか」と、言ったことがあるであらうか。」

:8 それゆえ、今あなたは、あたしのしもべダビデにこう言いなさい、『万軍の主はこう仰せられる。あたしはあなたを牧場から、羊に従っている所から取って、あたしの民イスラエルの君とし、

:9 あなたがどこへ行くにも、あなたと共におり、あなたのすべての敵をあなたの前から断ち去った。あたしはまた地上の大きいなる者の名のような大いなる名をあなたに得させよう。

:10 そしてあたしの民イスラエルのために一つの所を定めて、彼らを通えつけ、彼らを自分の所に住ませ、重ねて動くことのないようにするであらう。

:11 また前のように、あたしがあたしの民イスラエルの上にさばきがかさを立てた日からのかたのように、悪人が重ねてこれを悩ますことはない。あたしはあなたのもろもろの敵を打ち退けて、あなたに安息を与えるであらう。主はまた「あなたのために家を建てる」と仰せられる。

:12 あなたが「日」が満ちて、先祖たちと共に眠る時、あたしはあなたの身から出る子を、あなたのあとに立てて、その王国を堅くするであらう。

:13 彼はあたしの名のために家を建てる。あたしは長くその国の位を堅くしよう。

:14 あたしは彼の父となり、彼はあたしの子となるであらう。もし彼が罪を犯すならば、あたしは人のつえと人の子のむちをもって彼を懲らす。

:15 しかしあたしはあたしのいつくしみを、あたしがあなたの前から除いたサウルから取り去ったように、彼からは取り去らなさい。

:16 あなたの家と王国はあたしの前に長く保つであらう。あなたの位は長く堅うせられる。」

## みあざを忘れない

1 神よ、いにしえ、われらの先祖たちの日に、あなたがなされたみわざを  
彼らがわれらに語つたのを耳で聞きました。  
2 すなわちあなたはみ手をもって、もろもろの国民を  
追い払つてわれらの先祖たちを植え、  
またもろもろの民を悩まして、  
われらの先祖たちをふえ広がらせられました。  
3 彼らは自分の腕のつぎによつて国を獲たのでなく、  
ただ自分の腕の右の手、あなたの腕  
、あなたのみ顔の光によるのでした。  
あなたが彼らを恵まれたからです。  
4 あなたはわが王、わが神、  
ヤコブのために勝利を定められる方です。  
5 われらはあなたによつて、あだを押し倒し、  
われらに立ちむかう者を、  
み名によつて踏みしめるのです。  
6 私は自分の弓を頼まず、私のつるぎもまた、  
私を救うことができなからず。  
7 しかしあなたはわれらをあだから救い、  
われらを憎む者をはずかしめられました。  
8 われらは常に神によつて誇り、  
とこしえにあなたのみ名に感謝するでしょう。（セラ

## 父たちの日々：救いは主に

## 御名を誇る/敵が恥

9 ところがあなたはわれらを捨てて恥を負わせ、  
われらの軍勢と共に出て行かれませんでした。  
10 あなたがわれらをあだの前から退かせられたので、  
われらの敵は心のままにかすめ奪いました。  
11 あなたはわれらをほふられる羊のようにし、  
またもろもろの国民のなかに散らされました。  
12 あなたはわすらの金であなたの民を売り、  
彼らのために高い価を求められました。  
13 あなたはわれらを隣りにせしめ、  
われらをめぐる者ともに侮らせ、  
あざけらせられました。  
14 またもろもろの国民のなかにわれらを笑い草とし、  
もろもろの民のなかに笑い者とされました。  
15 わがはずかしめはひねもす私の前にあり、  
恥は私の顔をおおいました。  
16 これはそしめる者と、のしる者の言葉により、  
敵と、恨みを報いる者のゆえによるのです。  
17 これらの事が皆われらに臨みましたが、  
われらはあなたを忘れず、  
あなたの契約にそむくことがありませんでした。  
18 われらの心はたじろがず、  
またわれらの歩みはあなたの道を離れませんでした。  
19 それでもあなたは山犬の住む所でわれらを砕き、  
暗やみをもってわれらをおおわれました。  
20 われらがもしわれらの神の名を忘れ、  
ほかの神に手を伸べたことがあつたならば、  
21 神はこれを見あらわされないうか。  
22 神は心の秘密をも知つておられるからです。  
23 ところが羊のようにみなされました。  
24 主よ、起きてください。なぜ眠つておられるのですか。  
目をさましてください。  
われらをとこしえに捨てないでください。  
24 なぜあなたはみ顔を隠されるのですか。  
なぜわれらの悩みに、しえたげを  
お忘れになるのですか。  
25 まことにわれらの魂はかかんで、ちりに伏し、  
われらのお助けください。  
あなたがいつくしみのゆえに、  
われらをあがなつてください。

## 回エジプトの岩からの水

Neh 9:15 天から食物を与えてその飢えを  
とどめ、岩から水を出してそのかあきを潤し、ま  
た、彼らに与えると誓われたその国にはいっ  
て、これを獲るよに彼らに命じられました。

## 回岩なるキリスト

1Co 10:4 みな同じ霊の飲み物を飲ん  
だ。すなわち、彼らについてきた霊の岩から飲  
んだのであるが、この岩はキリストにほかなら  
ない。

## 回生ける神、いのちの神

Psa 18:46 主は生きておられます。わが岩  
はほむべきかな。わが救の神はわがむべき  
かな。

## 現状：主を待ち望め

## おまえの神はどこに

10 私のあだは骨も砕けるばかりに  
私のものしり、  
9 私はわが岩なる神に言う、  
「何ゆえ私をお忘れになりましたか。  
何ゆえ私は敵のしえたげによつて  
悲しみ歩くのですか」と。  
11 わが魂よ、何ゆえうなだれるのか。  
何ゆえ私のうちに思いみだれるのか。  
神を待ち望め。  
私はなおわが助け、  
わが神なる主をほめたたえるであらう。

## おまえの神はどこに

9 私はわが岩なる神に言う、  
「何ゆえ私をお忘れになりましたか。  
何ゆえ私は敵のしえたげによつて  
悲しみ歩くのですか」と。  
11 わが魂よ、何ゆえうなだれるのか。  
何ゆえ私のうちに思いみだれるのか。  
神を待ち望め。  
私はなおわが助け、  
わが神なる主をほめたたえるであらう。

## 回唇も夜も、栄光の雲

Exd 13:21 主は彼らの前に行かれ、唇は  
雲の柱をもって彼らを導き、夜は火の柱をもつ  
て彼らを照し、唇も夜も彼らを選び行かせられた。

1Kg 8:10-11 そして祭司たちが聖所か  
ら出たとき、雲が主の宮に満ちたので、祭司た  
ちは雲のために立って仕えることができなかった。  
主の栄光が主の宮に満ちたからである。

## 回敵を避け、安息を与える

Deu 12:10-12 しかし、あなたがたがヨルダン  
を渡り、あなたがたの神、主が嗣業として賜  
ある地に住むようになり、さらに主があなたが  
たの周囲の敵をことごとく除いて、安息を  
与え、あなたがたが安らかに住むようになる  
時、あなたがたの神、主はその名を置くた  
めに、一つの場所を選ばれるであらう・・・  
そしてあなたがたのむすこ、娘、しもべ、は  
しためと共にあなたがたの神、主の前に喜  
び楽しまなければならない。

# 43

## 訴え：救いは主に

## 主をほめたたえる

5 わが魂よ、何ゆえうなだれるのか。  
何ゆえ私のうちに思いみだれるのか。  
神を待ち望め。  
私はなおわが助け、  
わが神なる主をほめたたえるであらう。

## 聖なる山に行く

3 あなたの光とまことを送つて私を導き、  
あなたの聖なる山と、あなたの住まわれる所  
に私をいらせてください。  
4 私の時私は神の祭壇へ行き、  
私の大きな喜びである神へ行きます。  
神よ、わが神よ、  
私は琴をもつてあなたをほめたたえます。  
5 わが魂よ、何ゆえうなだれるのか。  
何ゆえ私のうちに思いみだれるのか。  
神を待ち望め。  
私はなおわが助け、  
わが神なる主をほめたたえるであらう。

## なぜさばかないのか

1 神よ、私をさばき、  
神を恐れない民にむかつて、  
私の訴えをあげつらい、  
たばかりをなすよこしまな人から  
私を助け出してください。  
2 あなたは私の寄り頼む神です。  
なぜ私を捨てられたのですか。  
なぜ私は敵のしえたげによつて  
悲しみ歩くのですか。  
3 あなたの光とまことを送つて私を導き、  
あなたの聖なる山と、あなたの住まわれる所  
に私をいらせてください。  
4 私の時私は神の祭壇へ行き、  
私の大きな喜びである神へ行きます。  
神よ、わが神よ、  
私は琴をもつてあなたをほめたたえます。  
5 わが魂よ、何ゆえうなだれるのか。  
何ゆえ私のうちに思いみだれるのか。  
神を待ち望め。  
私はなおわが助け、  
わが神なる主をほめたたえるであらう。

## 回祭り

Deu 16:16 あなたのうちの男子は皆あなたの神、主が選  
ばれる場所で、年に三度、すなわち種入れぬ  
パンの祭と、七週の祭と、仮庵の祭に、主の前  
に出なければならない。

## 回神の御顔、神の家、聖なる山、住まい、神の祭壇

Psa 95:1-2 さあ、われらは主にむかつて歌い、  
われらの岩にむかつて喜ばしい声をあげよう。  
われらは感謝をもって、み前に行き、  
主にむかい、さんびの歌をもって、喜ばしい  
声をあげよう。  
1Ch 15:16 ダビデはまたレビびとの長たちに、  
その兄弟たちを選んで歌うたう者とし、  
立琴と琴とシンバルなどの楽器を打ち  
ちはやし、喜びの声をあげることを命じた。

## 現状：主を待ち望め

## 主を待ち望む

26 起きて、われらをお助けください。  
あなたがいつくしみのゆえに、  
われらをあがなつてください。  
22 ところが羊のようにみなされました。  
23 主よ、起きてください。なぜ眠つておられるのですか。  
目をさましてください。  
われらをとこしえに捨てないでください。  
24 なぜあなたはみ顔を隠されるのですか。  
なぜわれらの悩みに、しえたげを  
お忘れになるのですか。  
25 まことにわれらの魂はかかんで、ちりに伏し、  
われらのお助けください。  
あなたがいつくしみのゆえに、  
われらをあがなつてください。

## 忘れない

9 ところがあなたはわれらを捨てて恥を負わせ、  
われらの軍勢と共に出て行かれませんでした。  
10 あなたがわれらをあだの前から退かせられたので、  
われらの敵は心のままにかすめ奪いました。  
11 あなたはわれらをほふられる羊のようにし、  
またもろもろの国民のなかに散らされました。  
12 あなたはわすらの金であなたの民を売り、  
彼らのために高い価を求められました。  
13 あなたはわれらを隣りにせしめ、  
われらをめぐる者ともに侮らせ、  
あざけらせられました。  
14 またもろもろの国民のなかにわれらを笑い草とし、  
もろもろの民のなかに笑い者とされました。  
15 わがはずかしめはひねもす私の前にあり、  
恥は私の顔をおおいました。  
16 これはそしめる者と、のしる者の言葉により、  
敵と、恨みを報いる者のゆえによるのです。  
17 これらの事が皆われらに臨みましたが、  
われらはあなたを忘れず、  
あなたの契約にそむくことがありませんでした。  
18 われらの心はたじろがず、  
またわれらの歩みはあなたの道を離れませんでした。  
19 それでもあなたは山犬の住む所でわれらを砕き、  
暗やみをもってわれらをおおわれました。  
20 われらがもしわれらの神の名を忘れ、  
ほかの神に手を伸べたことがあつたならば、  
21 神はこれを見あらわされないうか。  
22 神は心の秘密をも知つておられるからです。  
23 ところが羊のようにみなされました。  
24 主よ、起きてください。なぜ眠つておられるのですか。  
目をさましてください。  
われらをとこしえに捨てないでください。  
24 なぜあなたはみ顔を隠されるのですか。  
なぜわれらの悩みに、しえたげを  
お忘れになるのですか。  
25 まことにわれらの魂はかかんで、ちりに伏し、  
われらのお助けください。  
あなたがいつくしみのゆえに、  
われらをあがなつてください。

## 敵の侮り

9 ところがあなたはわれらを捨てて恥を負わせ、  
われらの軍勢と共に出て行かれませんでした。  
10 あなたがわれらをあだの前から退かせられたので、  
われらの敵は心のままにかすめ奪いました。  
11 あなたはわれらをほふられる羊のようにし、  
またもろもろの国民のなかに散らされました。  
12 あなたはわすらの金であなたの民を売り、  
彼らのために高い価を求められました。  
13 あなたはわれらを隣りにせしめ、  
われらをめぐる者ともに侮らせ、  
あざけらせられました。  
14 またもろもろの国民のなかにわれらを笑い草とし、  
もろもろの民のなかに笑い者とされました。  
15 わがはずかしめはひねもす私の前にあり、  
恥は私の顔をおおいました。  
16 これはそしめる者と、のしる者の言葉により、  
敵と、恨みを報いる者のゆえによるのです。  
17 これらの事が皆われらに臨みましたが、  
われらはあなたを忘れず、  
あなたの契約にそむくことがありませんでした。  
18 われらの心はたじろがず、  
またわれらの歩みはあなたの道を離れませんでした。  
19 それでもあなたは山犬の住む所でわれらを砕き、  
暗やみをもってわれらをおおわれました。  
20 われらがもしわれらの神の名を忘れ、  
ほかの神に手を伸べたことがあつたならば、  
21 神はこれを見あらわされないうか。  
22 神は心の秘密をも知つておられるからです。  
23 ところが羊のようにみなされました。  
24 主よ、起きてください。なぜ眠つておられるのですか。  
目をさましてください。  
われらをとこしえに捨てないでください。  
24 なぜあなたはみ顔を隠されるのですか。  
なぜわれらの悩みに、しえたげを  
お忘れになるのですか。  
25 まことにわれらの魂はかかんで、ちりに伏し、  
われらのお助けください。  
あなたがいつくしみのゆえに、  
われらをあがなつてください。

## 主が拒む

9 ところがあなたはわれらを捨てて恥を負わせ、  
われらの軍勢と共に出て行かれませんでした。  
10 あなたがわれらをあだの前から退かせられたので、  
われらの敵は心のままにかすめ奪いました。  
11 あなたはわれらをほふられる羊のようにし、  
またもろもろの国民のなかに散らされました。  
12 あなたはわすらの金であなたの民を売り、  
彼らのために高い価を求められました。  
13 あなたはわれらを隣りにせしめ、  
われらをめぐる者ともに侮らせ、  
あざけらせられました。  
14 またもろもろの国民のなかにわれらを笑い草とし、  
もろもろの民のなかに笑い者とされました。  
15 わがはずかしめはひねもす私の前にあり、  
恥は私の顔をおおいました。  
16 これはそしめる者と、のしる者の言葉により、  
敵と、恨みを報いる者のゆえによるのです。  
17 これらの事が皆われらに臨みましたが、  
われらはあなたを忘れず、  
あなたの契約にそむくことがありませんでした。  
18 われらの心はたじろがず、  
またわれらの歩みはあなたの道を離れませんでした。  
19 それでもあなたは山犬の住む所でわれらを砕き、  
暗やみをもってわれらをおおわれました。  
20 われらがもしわれらの神の名を忘れ、  
ほかの神に手を伸べたことがあつたならば、  
21 神はこれを見あらわされないうか。  
22 神は心の秘密をも知つておられるからです。  
23 ところが羊のようにみなされました。  
24 主よ、起きてください。なぜ眠つておられるのですか。  
目をさましてください。  
われらをとこしえに捨てないでください。  
24 なぜあなたはみ顔を隠されるのですか。  
なぜわれらの悩みに、しえたげを  
お忘れになるのですか。  
25 まことにわれらの魂はかかんで、ちりに伏し、  
われらのお助けください。  
あなたがいつくしみのゆえに、  
われらをあがなつてください。

## 回3のいのちの約束

Lev 26:17 あたしは顔をあなたがたにむけて  
攻め、あなたがたは敵の前に撃ちひしがれるであ  
らう。またあなたがたの憎む者があなたがたを治め  
るであらう。あなたがたは追う者もないのに逃げ  
るであらう。  
Deu 28:15 しかし、あなたの神、主の声に聞き  
従わず、きよう、あなたが命じるすべての戒めと定め  
を守り行かないならば、このもろもろの3のいのちが  
あなたに臨み、あなたに及ぶであらう。  
Deu 28:37 あなたは主があなたを追いやるも  
ろもろの民のなかで驚きとなり、ことあざとなり、  
笑い草となるであらう。

## 回直接引用

Rom 8:35-37 だが、キリストの愛からあた  
したちを離れさせるのか。患難か、苦しみか、迫害  
か、飢えか、裸か、危険か、剣か。「あたしたちは  
あなたのために終日、死に定められており、ほふら  
れる羊のように見られている」と書いてあるとおりで  
ある。しかし、あたしたちを愛して下さったかたによつ  
て、あたしたちは、これらすべての事において勝ち得  
るりがある。

## 回名を置く場所、住まい

1Kg 8:29-30 あなたが『あたしの名をそこに置く』  
と言われた所、すなわち、この宮に向かって夜毎  
あなたの目を開きください。しもべがこの所に向  
かって祈る祈をお聞きください。しもべと、あな  
たの民イスラエルがこの所に向かって祈る時に、そ  
の願いをお聞きください。あなたのすみかであ  
る天で聞き、聞いておゆるしく下さい。  
1Kg 8:59 主の前にあたしが述べたこれらの願  
いの言葉が、日夜あられあれの神、主に覚えら  
れるように。そして主は日々、の事に、しもべを  
助け、主の民イスラエルを助けられるように。

## 回ソロモン神殿奉獻に対する主の答え

## 2Ch 7:12-22

12 時に主は夜ソロモンに現れて言われた、

「あたしはあなたの祈を聞き、この所をあたし  
のために選んで、犠牲をささげる家とした。  
:13 あたしが天を閉じて雨をなくし、または  
あたしがいなごに命じて地の物を食え、ま  
たは疫病を民の中に送るとき、  
:14 あたしの名をもって覚えられるあたし  
の民が、もしへりくだり、祈って、あたしの顔を  
求め、その悪い道を離れるならば、あたしは天  
から聞いて、その罪をゆるし、その地をいやす。

:15 今この所にささげられる祈にあたし  
の目を開き、耳を傾ける。  
:16 今あたしはあたしの名をなかくここに  
とどめるために、この宮を選び、かつ聖別した。  
あたしは目とあたしの心は常にここにある。

:17 あなたがもし父ダビデの歩んだよ  
うにあたしの前を歩み、あたしが命じた  
通りにすべて行って、あたしの定めとおきて  
を守らなれば、

:18 あたしはあなたの父ダビデに契約  
して『イスラエルを治める人はあなたに  
欠けることがない』と言ったとおり  
に、あなたの王の位を堅くする。

:19 しかし、あなたがたがもし翻  
つて、あたしがあなたがたの前に置  
いた定めと戒めとを捨て、行って  
他の神々に仕え、それを探  
みすれば、

:20 あたしはあなたがたをあたし  
の与えた地から抜き去り、また  
あたしの名のために聖別した  
この宮をあたしの前から投げ  
捨てて、もろもろの民のうちに  
ことあざとし、笑い草とする。  
:21 またこの宮は高いけれども、  
ついに、そのかたあを過ぎる  
者は皆驚いて、『何ゆえ  
主はこの地と、この宮とに  
このようにされたのか』  
と尋ねるであらう。

:22 その時、人々は答えて『彼ら  
はその先祖たちをエジプトの地  
から導き出した彼らの神、  
主を捨て、他の神々に  
つき従い、それを探み、  
それに仕えたために、  
主はこのすべての災を  
彼らの上に下した  
のである』と尋ねるであ  
らう。

## 回契約の箱の移動

Num 10:9 また、あなたがたの国で、あ  
なたがたをしえたげのあだとの戦い  
に出る時は、ラッパをもって、  
警報を吹き鳴らさなければ  
ならない。そうするならば、  
あなたがたは、あなたがたの  
神、主に覚えられて、あなたが  
たの敵から救われるであらう。  
Num 10:35 契約の箱の進むとき  
モーセは言った、「主よ、立ちあ  
がってください。あなたの  
敵は打ち散らされ、あなたを  
憎む者どもは、あなたの前から  
逃げ去りますように」。